

は し が き

学問に王道なし、「受験に王道」あり。

本書は「合格すればOK」というアプローチで日本証券アナリスト協会の通信テキスト、過去問題を徹底的に分析し、作問したものです。

特長 1 試験に出る問題を重視

財務分析の試験問題は大問全4問で出題されています。大問ごとに出題されるパターンが決まっています。第1問は財務諸表全般に係るディスクロージャーの四肢択一問題、第2問は個別計算問題、第3問は総合計算問題、第4問は財務諸表分析です。以上を踏まえ、日本証券アナリスト協会より許諾を得て、重要な問題、繰り返して出題される問題を取り上げ、やさしく解説しています。さらに、出題が予想される問題を十分吟味し作問しました。

特長 2 試験に出る公式

特に、大問ごとに毎回のように出題されている重要な項目、式には各節に「試験に出る公式(1)～(66)」として、何を学習すれば合格できるのか学習目標を明確にしています。

特長 3 本質の説明

本質が理解できるように解説してあります。

用語・公式をそのまま暗記し、問題を解くのはなかなか大変です。解けたとしても本質を理解していないと、最終目標である2次レベル合格には結実しません。2次合格のためにも、本質を理解し、問題を解く必要があります。

本書の姉妹書である「合格テキスト」と併用して利用すればより効果が高まります。

拙書が受験生の皆様の合格の一助になれば幸いです。

2009年11月

朝日奈 利頼

「本書に掲載された証券アナリスト試験の試験問題および優良解答例は、社団法人日本証券アナリスト協会の許諾を得て転載されたものであり、無断転載を禁じる。」